東大阪

発行所
株式会社 東大阪新聞社
第6931号
〒577-0802
東大阪市小阪本町 1-1-7
エフエスビル２Ｆ
TEL 06-6720-4601
FAX 06-6720-4603

八尾柏原支社
〒581-0013
八尾市山本町南 6-2-29
TEL 072-926-5134
FAX 072-921-6893

東大阪・八尾
柏原の地域紙

世界へビビッと発信！ made in 東大阪

第30回東大阪産業展

厳かな雰囲気のなかで行われたテープカット

第30回東大阪産業展（テクノメッセ東大阪2017）が「世界へビビッと発信！ made in 東大阪」というテーマで11月8日、9日にマイドームおおさか1階展示場（大阪市中央区本町橋2）で開かれた。主催は東大阪商工会議所産業展実行委員会（小出康雄実行委員長）。92社・団体が出展し、103ブースが設置された。

初日の8日午前9時30分から開会式が開かれ、野田義和東大阪市長はじめ東大阪市議会議員、府議会議員など多くの関係者が集い、祝った。

このとき、30回連続出展した7社が表彰された（株式会社ロブテックス、株式会社稲田歯ブラシ、株式会社江浦製作所、鹿児島金属株式会社、金剛鋲螺株式会社、ニッセンリベット株式会社、株式会社フセラシ）。

展示場入口では、株式会社松よし人形と株式会社竹中製作所のコラボレーションブースが賑わっていた。竹中製作所の2足歩行ロボット「アルファ1S」が、松よし人形の手がける忍び装束や戦国武将の鎧をまとい愛嬌たっぷりに踊っていた。2社は昨年の第29回東大阪産業展で出会い、コラボレーションを決めた。

ロボットの前に立つ株式会社松よし人形製造部の小出道子さん

コラボレーションブースも

好評放映中

毎週木曜日19:00～19:30　12月
視聴は http://www.higashiosaka-n.com

東大阪新聞チャンネル

7日 ゲスト：山根眞人さん「枚岡神社の歴史とお笑い神事」（キャスター：小川秀人記者）

14日 ゲスト：松葉健一さん「あなたの運転に思いやりモードを」（キャスター：小野元裕社長）

21日「酒と文学」（キャスター：嶋津亮太記者）

28日 ゲスト：小島政行さん「子どもを使い捨てプラスチックから守りたい」（石河亮平編集委員）

松平要市議を支える集い 盛大に開催

挨拶する松平要市議

11月19日、ホテルアウイーナ大阪（大阪市天王寺区石ケ辻町19）にて東大阪市議会議員・松平要さんを支える集いが賑々しく開催された。

松平市議は松平会を始めとした数多くの後援者の応援の甲斐あって、見事に市議会議員としてカムバックを果たした。本年がちょうど次期選挙への折り返し点となる。

課題が山積する東大阪市政の中で、新社会党議員として一人会派ながら周囲の議員・職員から市政の要として多くの期待が寄せられている。2年後の市議会議員選挙に向けて、多くの後援者と共に新たな政治活動を誓いあうステージとなった。

開会にあたり「支える集い」呼びかけ人の唐津化成工業株式会社代表取締役・唐津清隆さんが開会の辞とお祝いの言葉を述べた。

続いて先般の衆議院選挙にて当選した宗清皇一衆議院議員もお祝いに駆けつけ、党派を超えた熱いエールを送った。

松平市議は落語にも造詣が深く、落語に関する著書も刊行している。噺家にも友人が多く、この日も落語家の森乃福郎さんとお弟子さんの腹話術師が出席していた。

松平市議は後援者へのお礼の挨拶のなかで、「明日の11月20日が誕生日でして、還暦になります」と発表、会場からの大拍手で重ねてのお祝いとなった。開会の祝辞のあと、森乃福郎さんが多少長めの祝辞と共に派手に「乾杯！」と発声、楽しい懇親会がスタートした。

このあとホテルアウイーナ大宴会場を埋め尽くした後援者の各テーブルを松平市議が巡り、ビールを注ぎあい懇親の輪を広げていた。（小川秀人）

祝辞を述べる森乃福郎さん

府議東大阪市選挙区補選

西野氏、広野氏当選

西野弘一 48 無 元④
（元衆議院議員・府議▽旧次世代の党幹事長代理▽中大）

広野瑞穂 52 大維 新①
（元府議秘書・商社員▽龍谷大）

議員の辞職に伴う東大阪市選挙区の府議補選（欠員2）が11月19日に投開票された。無所属元職で元衆議院議員の西野弘一氏（48）と大阪維新の会新人で元府議秘書、広野瑞穂氏（52）の2人が、共産党新顔で元東大阪市議の内海公仁氏（61）を破り当選した。

当日有権者数は40万1162人、投票率は21・23％だった。

ホテルウィングインターナショナルセレクト東大阪

地下鉄の出口を出てすぐ目の前

新感覚の産業アートホテル オープン

ラグビーと産業アートをコンセプトに

出張してきたトライ君（右）

東大阪市のセールスポイント「ラグビーとモノづくりのまち」をモチーフにした新感覚の産業アートホテル「ホテルウィングインターナショナルセレクト東大阪」が開業した。地下鉄中央線・長田駅3番出口から地上へ、すぐ目の前がホテルだ。

11月15日10時、オープニングセレモニー（49）は「可能性のあるまち・東大阪市らしいトランの運営およびコンサルティングを行う株式会社フォーブス（東京都千代田区）の松崎充宏代表取締役（49）は「可能性のあるまち・東大阪市らしいトランの運営およびコンサルティングを行う株式会社フォーブス（東京都千代田区）の松崎充宏代表取締役アイデアが館内にあふれている。1階ロビーや6階客室の「六角ナット」のイメージは装飾や備品だけではなく組み合わせて「ハニカム構造」のもつ快適空間をつくりだす。ラグビールーム（客室）のヘッドボードにはゴールポストをクリアしたボールが描かれ、床のじゅうたんは芝生をイメージしたもの。「花園ラクビー場」をソフトな色彩で演出。今日の疲れを癒し明日への英気を養うマイクロバブル（美泡風呂）の「ノーサイドテルメ」（男性大浴場）、「ローズテルメ」（女性大浴場）は嬉しい「おもてなし」といえる。

大浴場脱衣ロッカー、客室イス、客室クロスなどは東大阪「モノづくり」企業とのコラボレーションだ。1階エレベーター前の「ネジパネルアート」は六角ネジをイメージしたもの。「ダルマに目を入れる」つもりでデザインしたという。

株式会社ドムスデザイン（東京都渋谷区神宮前3―38―11　原宿ロイヤルビル）のチーフデザイナー中村麻紀さん（43）は「東大阪市は初めてだったので市内をタクシーで回りリサーチ、ノーアポで市役所のモノづくり支援室を訪問しました」と構想を明かした。

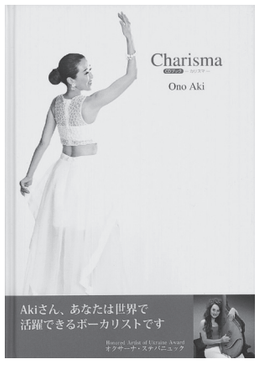
1級建築士、イタリア政府認定デザイナーの資格を持つ同社・代表取締役の戸倉蓉子さん（55）は「無から始まるデザインがモノづくりの東大阪市で具体的に形になり、現実になった。たどり着くのに時間はかかったが、オーナーの理解や市のバックアップなどの協力に感謝しています」と喜びをかみしめていた。（石河亮平）

ホテルウィングインターナショナルセレクト東大阪
東大阪市長田東 2-1-2
☎ 06-7709-9088
FAX 06-7709-9044
E-mail : hok@hotelwing.co.jp
シングル 67 室、ダブル 44 室、ツイン 20 室
地下鉄中央線・長田駅③番出口を出て目の前
阪神高速「東大阪 JCT」より約 2 分
チェックイン 15:00、チェックアウト 11:00、フロント 24 時間対応
うまいもの処「ゆめぜん」同ホテル 1F

Ono Aki さん

CDブック「カリスマ」上梓

全国書店で好評発売中



定価3,240円（税込み）

関西を中心に活躍するボーカリスト Ono Aki さんが CD ブック「カリスマ」（ドニエプル出版、A５判31頁上製本）を上梓し、全国の書店で好評発売中だ。

マイダン革命で国内が混乱したウクライナにつけ込み、クリミア半島をもぎ取り、東ウクライナに進駐したロシア。ウクライナを訪れた Ono Aki さんはかつての姿とまったく違う首都キエフの街に衝撃を受けた。１日も早くウクライナに平和が訪れますようにという思いを込めて作った「祈り～ウクライナへ～」を含む全６曲オリジナル CD 付きの本。

ウクライナの音楽家オクサーナ・ステパニュックさんが絶賛している。医師の長尾和宏氏による解説もスパイスが効いている。

11月13日にミスターケリーズ大阪（大阪市北区曽根崎新地２）で開かれた CD ブック発売記念ライブはファンら約50人が参加し盛り上がった。12月７日にも記念ライブが開かれる。会場はスターライブＵ６（大阪市天王寺区上本町６、ハイハイタウン３階、☎06-7635-3311）、時間は19時30分～と21時～（入れ替えなし）。参加費3,500円（１ドリンク付き、アルコールは100円プラス）。

CD ブックおよび記念ライブに関する問い合わせは、ドニエプル出版（☎072-926-5134）へ。

12月7日19:30～記念ライブ（天王寺区上本町）

晴耕雨読

教科書から消える龍馬

坂本龍馬やマリー・アントワネットが歴史教科書から消えるという。高校、大学で歴史教育に携わる教員団体（高大研）は高校の日本史や世界史で暗記する用語が多すぎるので現在の半分程度に減らすと提案した。出来事や固有名詞と年代を暗記せざるを得ない受験のための教科書ではなく日本・世界歴史の書物として網羅された1冊と考えたい。

日本史では上杉謙信、吉田松陰、坂本龍馬など、世界史ではクレオパトラ、ハンニバル、ガリレオなどが削減対象だ。グローバル教育が声高に叫ばれるなか、国際交流の場で異文化理解を深めるには日本人のアイデンティティーとして日本の歴史・地理・文化の知識は欠かせない。暗記の軽減や授業時間の長短で用語を決めていいものだろうか。

幕末・維新以降は授業時間切れとなった。卒業後に司馬遼太郎の著作から学んだ。司馬史観に異を唱える知識人もいるがイデオロギーにこだわらず楽しみながら学ぶ人は多い。磯田道史著「武士の家計簿」（新潮新書）は映画化もされ著者はテレビで活躍している。ややこしくて、スターもいなくて、よく分からないと素通りしてしまった555年前の応仁の乱をテーマにした呉座勇一著「応仁の乱」（中公新書）は大ベストセラーだ。ドイツの名宰相オットー・ビスマルクは「愚者は経験に学び、賢者は歴史に学ぶ」と言った。教科書で暗記し忘れた歴史を面白く学ばせる歴史学者が現れたのは嬉しい。

今、八尾市東弓削遺跡では称徳天皇と道鏡が築いたとされる「幻の都（西京・由義宮）の研究が進んでいる。今東光が愛した道鏡は削除対象ではないようだ。イメージするだけでワクワクする。歴史教育は想像力と創造力を養うものだ。

2017・12・1

内科・心療内科・皮膚科
さんぽうクリニック
院長　楊　博嗣
八尾市荘内町２―２―36
☎072―990―5331
（八尾徳洲会総合病院西側）

本は著者の分身
記憶は一代、記録は末代
自分史・社史
「著者と編集者が二人三脚で本作り」をモットーに親身になって本作りをします。
お気軽にお電話下さい。
株式会社ドニエプル出版
TEL 072-926-5134

根川医院
診療科　内科・小児科
住所　〒577―0807　東大阪市菱屋西6―2―28
千日前通り（産業道路沿い）
診察時間　結婚式場ベルクラシック東南すぐ
月～土　午前9時～午前12時
休診日　月・火・水・金　午後6時～8時
祝・日・木・土夜
TEL　0606―6781―1253
FAX　0606―6781―8406

えぇっ!?
環境活動して会社の業績UP??
ほんまかいな～
……もっちょい詳しく　TEL：072-991-8878
O-KES
特定非営利活動法人 グラウンドワーク八尾　大阪 KES 環境機構（O-KES）
詳しくはこちら→　http://www.gw-yao.com

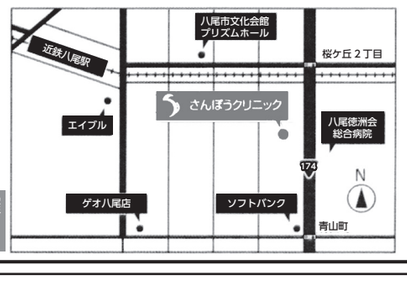
Italian Bar Camellia
イタリアン・バル カメリア
〒542-0074
大阪市中央区千日前2-4-10
千日前建和ビル1F
TEL＆FAX:06-6616-9965
営業時間:18:00～24:00
定休日:不定休

ウエス販売
《商品紹介》
～色メリヤスウエス～（1ｋｇ￥350）
～混合ウエス～（1Ｋｇ￥150）
～タオルウエス～（1ｋｇ￥400）
～タオル雑巾～（1Ｋｇ￥600）
☆不用になった中古衣料やタオルから、ウエスに適した原料だけを選別加工し商品として仕上げました。障がいを持つ利用者が手作業で丁寧に裁断し、梱包をしています。地球に優しく、皆様に愛される商品を目指しています。
社会福祉法人ヤンググリーン
障害福祉さぽーとライフグリーン
〒578－0905　東大阪市川田4－4－8
TEL：072－963－4838
FAX：072－963－4855

プリント基板製造の外形加工
プレス・ルーター加工及び金型製作設計
株式会社 藤原電子工業
http://www.fdk-itd.jp/
〒581-0042　八尾市南木の本二―五一
TEL（〇七二）九九一―三九二七
FAX（〇七二）九九一―三九九六
fujiwara-denshi@nyc.odn.ne.jp

大雨　洪水　津波　台風

こんな時の必需品
災害時対応の「人引車（じんびきしゃ）」
一般社団法人災害避難研究所
マツモラ産業株式会社
共同開発
監　修（一社）災害避難研究所
企画開発　大興産業株式会社
製　造　マツモラ産業株式会社
TEL 072-925-3450
大阪の元気！ものづくり企業

マツモラ健康塾開校のお知らせ
毎月第②・第④土曜日 開催　14 時開講（16 時終了予定）
参加費無料
プログラムは毎月変わります。ぜひ毎回ご参加ください。
病気を引き起こす前に予防を目的とした健康塾です
糖尿病・痛風と高尿酸血症
花粉症・睡眠時無呼吸
様々な参加型プログラム・測定をお楽しみいただけます
認知症チェック・認知症予防パズル
脳の開発に役立つパズルなど盛りだくさん
主催 マツモラ健康塾　代表　松茂良 興治
〒581-0005　八尾市荘内町 2-2-36
TEL 072-925-3450　携帯 090-1020-2682
さんぽうクリニックにて開催
※八尾徳洲会総合病院西側（青山通り沿い）


八尾柏原版
八尾柏原支社
八尾市山本町南６－２－29
TEL 072－926－5134
FAX 072－921－6893

日常の中の戦争遺跡

大西 進さん

八尾の戦争遺跡を調べて15年 のべ1000人に話を聞く

「戦争の記憶を後世に」と奔走する大西進さん

八尾の戦争遺跡を調べて15年が過ぎた。話を聞いた人はのべ1000人を超える。国立国会図書館はじめ各地の図書館にまで足を伸ばし、徹底的に史料を読んできた。NPO法人やお文化協会の西辻豊理事長の紹介で雑誌「河内どんこう」に発表するようになり、7年間にわたって連載。これをもとにまとめたのが「日常の中の戦争遺跡」（アットワークス、平成24年）だ。著者は八尾市在住の大西進さん（77）。

ニューギニアで戦死した父親のことを知りたいという思いから、大西さんは50歳を前にして史料を読み始めた。近畿日本鉄道株式会社を62歳で退職後、本格的にフィールドワークを開始。現地ニューギニアへも遺骨収集に行ったが、収穫は得られなかった。

そこで、子どもの頃から興味を持っていた八尾の戦争遺跡を調べるように。大正飛行場（現八尾空港）はどのようにして作られたのか、掩体壕はどのように使われていたのかなどを調べると、目から鱗が落ちることばかりだった。

1人でも多くの人に知ってもらおうと八尾市戦争遺跡めぐりを一般市民向けに始める。八尾市民の1割の人に知ってもらえば、戦争の記憶が後世に伝わると考え、「2万4千人運動」と銘打ち力を尽くしている。八尾市からの依頼で、平成26年には八尾市非核・平和都市宣言30周年記念誌「戦争の記憶～伝えたい平和の大切さ」を編集した。

現在、1万人に伝えることができた。やることがまだまだある。

森山宣子さん

福田章さん

上之島小学校区まちづくり協議会主催

回想法の実践通して 認知症の理解深める

上之島小学校集会所（八尾市上之島北3）、上之島小学校区まちづくり協議会の主催による「認知症予防ボランティア養成講座」が10月21日に開催された。おだ。懐かしい思い出をよそ20人の参話したり、または聞いて講話した。回想法とは1963年にアメリカの精神科医ロバート・バトラーが、高齢者の豊かな回想を見直そうと提唱した手法を深めた。

テーマとしてはふるさとの思い出や、自分の名前の由来、子どもの頃の遊び。また、懐かしい道具から記憶を呼び起こすことも有効だ。例えば、お手玉や紙風船からは当時の遊びの風景を、「りんごの歌」などのレコードからは当時の流行や思い出を、という具合に。

森山さんが昭和30年代の物価について読み上げる。例えば初任給は大卒で1万3、800円、コーヒー一杯50円など。すると参加者からは「そうだった！ そうだった！」など昔を懐かしむ声が上がった。

NPO法人認知症予防サポートネット理事長の福田章さん（74）は「上之島で勉強会を開き、認知予防のことについて学ぶことで将来働くことのできる人材を育成したい。上之島小学校区まちづくり協議会とNPO法人いきいきつながる会が合同で私たちのバックアップをしていただいています。構想を実現することで、よりよいまちづくりを目指したい」と語った。

認知症予防ボランティア養成講座の次回の予定は12月16日（土）13時半～15時の開催予定だ。（嶋津亮太）

認知症予防 ボランティア養成講座

熱心に講話を聞く参加者

松井一郎後援会総会・懇親会

2025年の大阪万博に向けて

「松井一郎後援会総会・懇親会」が11月19日にホテルニューオータニ大阪（大阪市中央区城見1）で開かれ、約950人が集った。

この日の朝、フランスから帰国したばかりの松井一郎大阪府知事の第一声は「ボンジュール」。会場がどっと沸いた。「2025年、何としても大阪に万博を持ってきます」と力強く述べ、万博誘致のプレゼンテーションをフランスで行ってきた報告をした。

1970年の大阪万博で日本は勢いをつけた。2025年、大阪で万博を開くことで、「いのち輝く未来社会」構築の足がかりとなる。

展示型万博から参加体験型万博に発展して開きたいと具体的なイメージを示した。

松井知事と共に帰国した吉村洋文大阪市長も会場に駆けつけ、熱いエールを送った。

「大阪を世界に発信します」と語る松井一郎大阪府知事

地域一番店をめざして

〝念ずれば花ひらく〟

パティシエオカダ 20周年記念会

お礼の言葉を述べる岡田セツ社長

地域で人気の洋菓子店パティシエオカダ（八尾市八尾木北2－16）が20周年を迎え、11月11日に同店で記念会が開かれた。お客様第一主義を貫き、お菓子を通じて地域の人に喜んでもらうことだけを考えてきた岡田セツ社長は、20年間を振り返り、お礼の言葉を述べた。

同店の母体は和菓子の瓢月堂。時代の変化に即し、和菓子と洋菓子のコラボ「ディスカ」を作り試行錯誤を繰り返していた。これからは本格的に洋菓子の時代になると考え、先代の社長（岡田セツさんのご主人）がパティシエオカダを立ち上げた。

ところが、開店後2年が過ぎたころ、社長が急逝してしまった。急遽、岡田セツさんが社長を引き継ぐことに。右も左も分からず、困っているときに感し、一から指導を受けるに。牧野さんの教えを忠実に守り、社員が一丸となって店の立て直しに取り組んだ。そのときに教えられたのが「お客様第一主義」だ。

坂村真民の詩碑「念ずれば花ひらく」

「念ずれば花ひらく」。同店にそっと輝く坂村真民の詩のように20年後の現在、パティシエオカダは押しも押されもせぬ地域一番店になった。記念会には牧野信一さんが駆け付け、祝辞を述べた。また、20年前に初めて同店を訪れたお客さんはじめ多くの同店ファンらが店を取り巻いた。

これからもパティシエオカダは洋菓子で地域の人を幸せにし続けるだろう。

カリスマ・パティシエ牧野眞一さんを紹介された。この人しかいないと岡田セツさんは直だ。

八尾市文化賞に本間昭光さん

秋の叙勲・褒賞も発令

八尾市および八尾市教育委員会は、文化の日表彰式典を11月3日に八尾市文化会館プリズムホール（八尾市光町2）で開いた。文化振興や社会福祉、産業、教育などに功績のあった124人・12団体を表彰した。

また、今年の文化賞は音楽プロデューサー・作編曲家・キーボーディストの本間昭光さんが受賞。文化新人賞はプロゴルファー・濱田茉優さん、能楽観世流シテ方・山中雅志さんがそれぞれ受賞した。

この日は、秋の叙勲・褒賞も発令された。八尾市では7人が叙勲を受章、1人が褒賞を受賞した。

叙勲は【旭日中綬章】大西健造さん（75、全国社会保険労務士会連合会長）、【旭日小綬章】中西啓詞さん（77、元八尾商工会議所会頭）、【瑞宝双光章】谷岡久枝さん（73、民生・児童委員）、結城修さん（86、元公立中学校長）、吉村公夫さん（70、元東大阪市消防正監）、【瑞宝単光章】田中幸子さん（78、元各種統計調査員）、久田弘義さん（70、元八尾市消防団副団長）。

褒賞は【藍綬褒章】津田伸一さん（76、保護司）。

古田茂美さん

木下昌輝さん

広域 第10回石門心学講演会

２人の講師迎え開催

第10回石門心学講演会が11月16日にシェラトン都ホテル大阪（大阪市天王寺区上本町6）で開かれ、会員ら約70人が集った。主催は一般社団法人心学明誠舎（堀井良殷理事長）。

18世紀に石田梅岩が説いた心学は、経済活動の倫理を理論づけた社会教育運動として関西から始まり、全国に広がった。この心学を学んでいる場が心学明誠舎だ。

この日は、2人の講師が登壇した。はじめに国立中山大学管理学院孫文ビジネススクール訪問学者兼客員教授の古田茂美さんが「中国から見た石門心学」と題して、日本と中国の石門心学発展の違いを説明した。

次に、作家の木下昌輝さんが「作家としての実力を蓄えるまで」と題し、司馬遼太郎や竹内流古武道などに触れながら、作家になるまでのエピソードを話した。

連載小説 ウクライナを歩く ㉑

小野元裕

100年前と同じ手口で

マルボロの箱からタバコを取り出し、マッチで火を付ける。湿っているのか、なかなか付かない。1本捨てて、もう1本で試してみる。これも湿っているのか、付かない。3本目でようやく付いた。ウクライナでは、マッチの先に塗られている火薬がごく少なく、火を付けるのにちょっとしたコツが必要だ。湿っていると、なおさらのこと。

一服して空を眺める。すっかり冬景色だ。どんよりとして物悲しい。

ラジオからプーチンのニュースが流れる。プーチンが「ドネツク人民共和国」の指導者アレクサンドル・ザハルチェンコと、「ルガンスク人民共和国」を率いるイーゴリ・プロトニツキーと電話会談したという。どちらもロシアが勝手に認めている共和国だ。プーチンは、ドネツクを首都として「マロロシア」という新しいウクライナを作ろうとしている。まずは自由に動かせるドネツクを軸にし、ルガンスクを巻き込む。最終的にはウクライナ全土を掌握するつもりだ。

そういえば、100年前ボリシェビキは同じ手口でウクライナを押さえ込んだ。ウクライナ・ソビエト共和国の、首都をハリコフに置き、ウクライナを手中に収めた。まさに悪夢の再現だ。

ラジオから流れるニュースを聞いているうちに、いつの間にか横に大柄の男が立っている。比較的若い。

「火を貸してくれませんか」

頷いてマッチを擦る。今回は1本目で上手く行った。彼も同じマルボロを吸っている。

同じタバコを吸っているのに気付くと、男は嬉しそうな表情を浮かべた。そして、問いを投げかけてきた。

「あなたはウクライナが好きですか」

「もちろんです。体の半分は日本人、半分はウクライナ人です」

さらに嬉しそうな表情が増し、握手を求めてきた。なるものを強引に作り、首都をハリコフに置き、ウクライナを手中に収めた。まさに悪夢の再現だ。

ラジオから流れるニュースを聞いているうちに、いつの間にか横に大柄の男が立っている。比較的若い。

「火を貸してくれませんか」

頷いてマッチを擦る。今回は1本目で上手く行った。彼も同じマルボロを吸っている。

同じタバコを吸っているのに気付くと、男は嬉しそうな表情を浮かべた。そして、問いを投げかけてきた。

「あなたはウクライナが好きですか」

「もちろんです。体の半分は日本人、半分はウクライナ人です」

さらに嬉しそうな表情が増し、握手を求めてきた。

経営者モーニングセミナー開催 早起きして、会社も家庭も元気に！

●八尾市倫理法人会 経営者モーニングセミナー 12月の予定
毎週火曜日、朝6:30～7:30開催。参加費無料。会場はマナビックスYAO（近鉄八尾線八尾駅・中央南出口より徒歩約5分）
八尾市倫理法人会事務局 ☎06-6764-1956
5日　松原市倫理法人会会長　小林昌則氏「ありがとうございます！～捨てる実践について」
12日　宇部市倫理法人会会長　松永秀夫氏「活力朝礼でひと儲け！」
19日　倫理研究所法人スーパーバイザー　新庄昇氏「身の丈を超える！」
26日　八尾市倫理法人会事務長　松本博氏「10の実践」

●大阪鴻池倫理法人会 経営者モーニングセミナー 12月の予定
毎週木曜日、朝6:30～7:30開催。参加費無料。会場はホテルセイリュウ（近鉄石切駅・南へ徒歩5分）
大阪鴻池倫理法人会事務局 ☎090-9874-3179
7日　倫理研究所名誉専任研究員　川又久萬氏「儲かる経営 ～正しい働き方～」
14日　大阪鴻池倫理法人会事務長　梅井敬功氏「進むべき道」
21日　東大阪市倫理法人会会長　武知歳弘氏「おもうこと」
28日　八尾市倫理法人会会長　岡巌氏「バトンを渡す」

●東大阪市倫理法人会 経営者モーニングセミナー 12月の予定
毎週金曜日、朝6:30～7:30開催。参加費無料。会場はU・コミュニティホテルTTSセンター6階（近鉄河内小阪駅北すぐ）
東大阪市倫理法人会事務局 ☎06-6748-8838
1日　大阪みなと倫理法人会会員　永井純氏「最高のブランディングとは～一瞬で人を惹きつけるブランドコンセプトの作り方～」
8日　吹田市倫理法人会幹事　沖田友宏氏「人生・願えば叶う」
15日　枚岡神社宮司　中東弘氏「笑えば心の岩戸が開かれる」
22日　倫理研究所法人アドバイザー　岡田紀夫氏「倫理とは」

イベント情報

前進 ～野田裕子写真展～
ロシア、そしてモンゴルへ。導かれた3000キロの旅
ロシア・バイカル湖の街イルクーツクからシベリア鉄道で8時間のブリヤート共和国の首都ウランウデへ。モンゴル縦貫鉄道の始点でもあるウランウデから陸路で24時間かけてモンゴルへ入国。モンゴル、ウランバートルからゴビ砂漠、ウウズ・ヌール盆地へ。2017年6月から20日間3000キロの旅の道中で出会った人びとの生活やそれぞれの土地の文化を感じることができる写真展。
◉日　時　12月2日～5日10時～18時（4日のみ20時まで）
◉会　場　多目的スペースmimosa（ミモザ）
八尾市本町1－6－19－1F、☎090－4498－9238
近鉄八尾駅から徒歩4分
◉入場料　無料

Ono Aki Concert
ラテン、ボサノヴァ、オリジナルを中心に活躍する八尾市在住の歌姫 Ono Aki が、プリズムホールで華やかに歌う
■出演
•Ono Aki•Gt. 筒井裕之•Vn.REIKO
•Perc. 高野正明•Pf. 宮川真由美•Bs. 坂崎拓也•Perc. 池田安友子
■Ono Aki プロフィール
日本を代表するボイストレーナー　佐々木勉氏（VOICE STUDIO 代表）に師事。ジャズ・ラテン・ボサノヴァ・ポップス、オリジナルを中心に国内外で活躍するミュージシャンとホテル、イベント、パーティー、ライブで演奏。最近ではオペラ、クラシック、カンツオーネに取り組む。2012年および2016年、2017年にはウクライナで歌う。2016年11月、ニュージーランドのジャパンフェスティバルに出演。オリジナル曲6曲を収録したCDブック「Charisma」を2017年秋に発売
■演奏予定曲
スペイン・パラ色の人生・マイファニーバレンタイン・チコチコノフバー・Time to say goodbye など予定。
国内外で活躍するジャズミュージシャンと共演
Gt.筒井裕之　Vn.REIKO　Perc.高野正明　Pf.宮川真由美　Bs.坂崎拓也　Perc.池田安友子
2018年4月14日（土）
14時～15時30分（予定）（開場13時30分）
会場：八尾市文化会館プリズムホール・小ホール
前売り2,000円（当日は500円加算）全席指定
※小学生未満はご入場できません
PRISM HALL 八尾市文化会館
チケットのお求めお問い合わせ
プリズムホールチケットカウンター ☎072-924-9999
プリズムホールウェブサイトチケット http://prismhall.jp/

キッチン・トイレ・バス・洗面のリフフォームはもちろん、畳の表替えや、外装・耐震補強など、お家のあらゆるご相談に応じます。
サンコー物産株式会社
本社　〒550-0015　大阪市西区南堀江4丁目33番29号
E-mail：info@sankobussan.co.jp
http://www.sankobussan.co.jp/
お問い合わせはお気軽に TEL.06-6533-1271
東京営業所 TEL.(03)3375-1015 FAX.(03)3374-0378
名古屋営業所 TEL.(052)409-3093 FAX.(052)409-3094
大阪営業所 TEL.(06)6533-1271 FAX.(06)6543-0914
和歌山営業所 TEL.(073)451-9004 FAX.(073)451-9076
福岡営業所 TEL.(092)511-5923 FAX.(092)511-5917

栄養補助食品
天然素材100％使用
グリーンミネラル
自然の微量元素がいっぱい
スギナ　ヨモギ　モロヘイヤ
粒タイプ　100g
￥3,240（税込）
（有）ライヴグリーン
TEL 072-923-5517

第６回世界に羽ばたけ『夢』スピーチコンテスト
支援金額：120万円
【本選開催日時】平成30年10月13時30分～17時
本選開催場所：大阪商業大学ユニバーシティホール蒼天
住所：大阪府東大阪市御厨栄町4-1-10
主催：一般財団法人青少年夢応援隊
協賛：株式会社サンクレスト
後援：大阪府、東大阪市
公式サイト：http://yumeouentai.com
【開催趣旨】
将来の夢や目標があるが、経済的支援を必要とする若者が自身の「夢」をテーマにスピーチを行い、受賞者を選定、支援金権利を授与いたします。
【応募資格】
大阪在住または在学・在勤の16歳以上25歳までの青少年（1993年4月2日～2003年4月1日生まれの方）
【出場者一次選定】
作文を基にスピーチコンテスト本選出場者10名を選考いたします。
①公式サイトより『出場申込書』をダウンロードし、必要事項を記入
②「夢」というテーマで作文を書いていただきます。
また、受賞した際の支援金の使途も記載ください。
※原稿用紙（400字詰め）にて3枚まで
※手書き、パソコン等問わない
③応募方法：「出場申込書」と「原稿」を併せてメール又は郵便でお送りください。
※「出場申込書」と「原稿」はHPよりダウンロードしてください。
※メールを送る際の件名は「スピーチコンテスト応募」としてください。
④送り先：郵送の場合　宛先：大阪府東大阪市南上小阪12-42 一般財団法人青少年夢応援隊　スピーチコンテスト企画係宛
メールの場合　info@yumeouentai.com
問い合わせ☎06-6725-0511
⑤原稿締切：平成30年8月31日（金）必着

東大阪の企業　株式会社サンクレストが応援しています